

あくね 市議会だより

第1回定例会

一般会計予算	119億5千万円	2
川内原発に関する陳情 趣旨採択		3
令和4年度 主な事業		4
市政を問う！ 一般質問		13
クイズアクトン議会だより		16



二次元コード

左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると市議会のホームページにリンクします。

阿久根市議会

検索

梶折鼻公園からの
黒之瀬戸

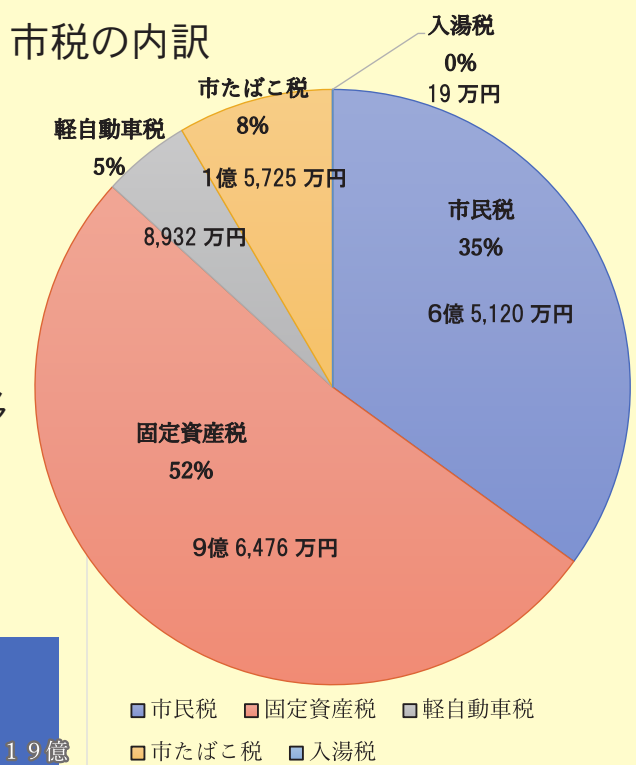
令和4年5月18日発行 (No.215)



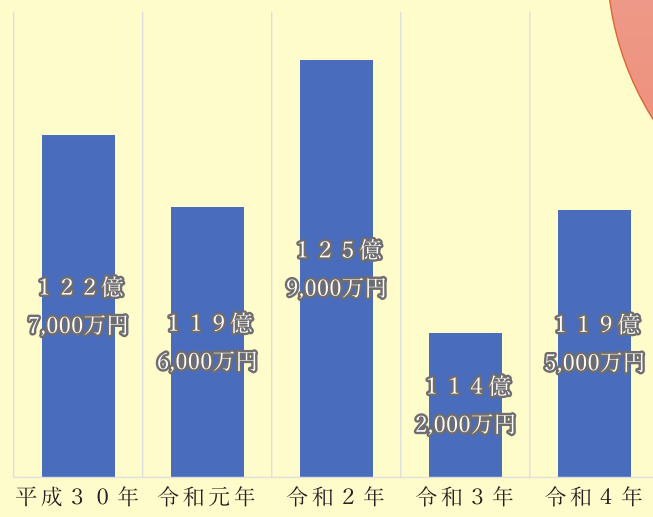
阿久根市議会

一般会計予算は119億5千万円 4.6%増
自主財源率は28.3% 0.3ポイント減

時短影響業種に支援金



一般会計当初予算額の推移



4年度当初予算

令和4年度の一般会計当初予算は、119億5,000万円、前年度比4.6%増です。
国民健康保険などの特別会計は、総額66億2,000万円、前年度比0.1%増です。
また、公営企業会計である水道事業は、収益的収入が5億8,550万円、前年度比0.9%減で、それぞれ可決しました。

4年度補正予算

一般会計の追加補正分を可決しました。主な事業は以下のとおりです。
飲食店時短要請に伴い影響のある業種に対しての支援金支給。

- ・タクシー等事業者 321万円
- ・酒類販売事業者 326万円
- ・宿泊事業者 978万円

その結果、一般会計予算は119億7,634万円

3年度補正予算

追加補正分を可決しました。主な事業は以下のとおりです。
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金 4億7,303万円余

阿久根漁港水産流通基盤整備事業 2580万円
「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備基金 9000万円

その結果一般会計予算は138億9,602万円余となりました。

(特別会計)
以下の追加・減額補正分を可決しました。
○国民健康保険特別会計の事業勘定は給付金の補正等6213万円余を追加し、30億8468万円余、直営診療施設勘定は基金積立金の補正等を追加し、2159万円余となりました。

ロシアを非難する決議を採択

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を非難する決議

令和4年2月24日、度重なる国際社会の警告を無視し、ロシアはウクライナへの軍事侵攻を開始した。

ロシアは強大な戦力をもってウクライナ国内の軍事施設のみならず、あらゆる民間施設をも攻撃し、妊婦や子供などの民間人を含めた多数の犠牲者を出し、ウクライナ国外への難民は増える一方である。

このようなロシアの侵攻は、国連憲章に反し、世界の平和と秩序、安全を脅かす行為であり断じて容認できない。

停戦協定の協議は行われているものの、有効な打開策を見出せず、依然として犠牲者が増え続けている。

よって、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア政府は、軍を即時に完全かつ無条件で撤退させるよう強く求めるとともに、国際社会によって早期の停戦を実現することを要請するものである。

以上、決議する。

令和4年3月24日

阿久根市議会

ロシアを非難する決議の全文

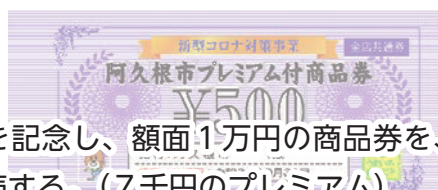
- 介護保険特別会計の事業勘定は国庫負担金等精算返納金等8280万円余を追加し、32億5911万円余、介護サービス事業勘定は659万円余の減額補正を行い、1309万円余となりました。
- 後期高齢者医療特別会計は、1432万円余の減額補正を行い、3億6689万円余となりました。
- 条例改正**
 - 法改正に伴う市条例の一部改正を可決しました。主な内容は次のとおりです。
 - ・市職員のサービスの宣誓に関する条例及び公平委員会への服務に関する条例
 - ・市職員の育児休業等に関する条例
 - ・市個人情報保護条例
 - ・市印鑑条例
 - ・市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例
 - ・市消防団員等公務災害補償条例
- ・市国民健康保険税条例
- ・市営住宅条例
- ・市議会議員の議員報酬及び費用弁済等に関する条例
- ・市長等の給与に関する条例
- ・一般職に属する職員の給与に関する条例
- 陳情**
 - 〔川内原発20年運転延長〕に伴う課題の調査・研究と議会での議論及び住民への情報提供を求める件を趣旨採択しました。(7P参照)
 - 〔西目小学校の存続を求める陳情〕は、学校規模適正化調査特別委員会に付託し、閉会中の継続審査を行うこととした。(7P参照)
- 決議**
 - ロシアによるウクライナ侵攻に対して、阿久根市議会として、ロシアを非難する決議を採択しました。

令和4年度予算の主な事業

プレミアム付商品券事業

(新規) ¥500

2億1449万円



市政70周年を記念し、額面1万円の商品券を、3千円で販売する。(7千円のプレミアム)

番所丘公園オートキャンプ場整備 (継続)

3574万円



キャンプ場の外構整備や管理事務所のシャワー室整備を行う。

移住定住の促進 (継続)

2790万円

地域おこし協力隊を活用し、U・I・Jターン者の家賃補助など移住定住の促進を図る。

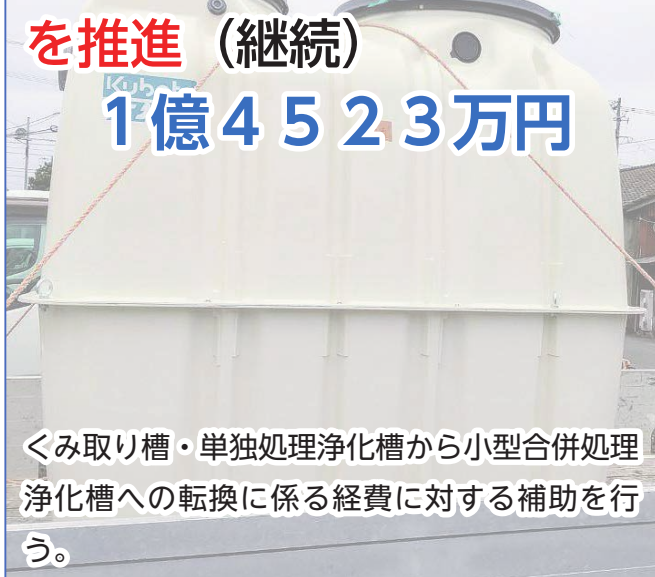
地域内再生可能エネルギー関連事業 (新規)

274万円

地域内再生可能エネルギー活用モデル構築に向けて可能性調査を実施する。

小型合併処理浄化槽設置を推進 (継続)

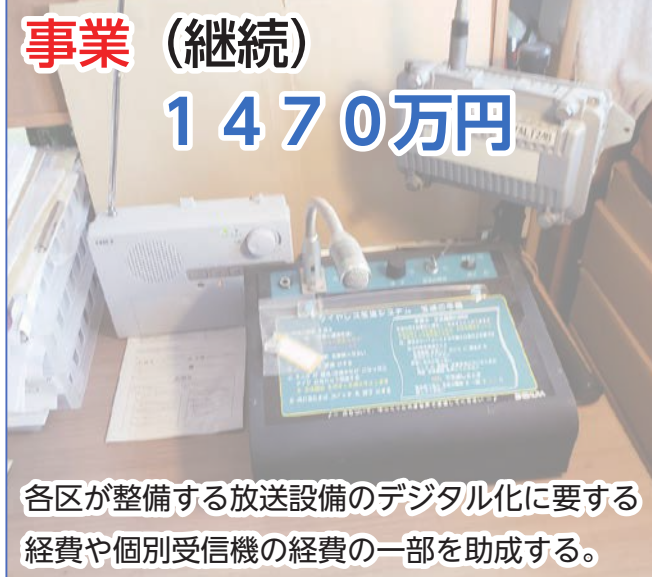
1億4523万円



くみ取り槽・単独処理浄化槽から小型合併処理浄化槽への転換に係る経費に対する補助を行う。

広報用放送施設整備助成事業 (継続)

1470万円



各区が整備する放送設備のデジタル化に要する経費や個別受信機の経費の一部を助成する。

サイクルツーリズム推進事業（新規）

73万円

新たな観光客層の獲得とサイクルツーリズムの機運醸成のため、サイクルルートを設定し、サイクルマップを作成する。

創業支援事業（新規）

1031万円

創業する個人・法人に対し、創業に要する経費の一部を補助する。

屈折検査機購入（新規）

137万円

3歳児検診において屈折検査機での検査を行い、子どもの弱視の早期発見に努める。

子ども医療費助成事業（継続）

5480万円

子どもの健全育成と保護者の経済的負担の軽減のため18歳までの子どもの医療費の自己負担分を助成する。

小中学校のICT教育（拡充）

6476万円

より一層の授業の効率化を図るため、新たに教師用タブレット端末を導入する。

特別支援教育支援員配置事業（継続）

3024万円

特別な配慮を必要とする児童生徒に対し適切な就学を支援するため、特別支援教育支援員を配置する。

委員会報告

※委員会と本会議の審査結果は異なる場合があります。

予算委員会
牟田 学 委員長

一般会計補正予算第14号

原案可決
全会一致

国保特別会計補正予算第3号

原案可決
全会一致

介護特別会計補正予算第3号

原案可決
全会一致

水道事業会計補正予算第1号

原案可決
全会一致

主な質疑と答弁

一般会計補正第14号

委員 キャッシュレス決済利用促進事業が、1800万円の減額になった理由は何か。

課長 事業者が第1弾の実績を基に、実施時期が年末となることもふまえてPayPayボーナスの付与額を前回よりかなり増やして積算し予算化した。還元額は、おおむね3500万円を負担金として見込んでいたが、実績は1500万円ぐらいであった。第1弾と比較し150%ぐらい増加しているが、事業者の見

込みより少なかったため今回の減額となった。

委員 市内のペイペ利用事業者の数は。

課長 令和3年12月時点で、206店舗と把握している。

委員 就労支援事業の対象者は市に何人いるのか。

課長 令和2年は1566人、令和3年は11月時点で1288人である。

委員 就労継続支援費についてA型・B型とあるが、1日の作業に対して一人当たり幾ら出すのか。

課長 1件当たり幾らというのではなく、就労A型の場合は最低賃金の金額かける時間数。雇用契約に基づかないB型の

場合は1万5000円とか時間数に応じてである。

これは、市が個人に支払うのではなく、事業所が利用者にお金を支払うもので、市は、その総額の経費を国保連合会に支払っている。令和3年11月までの総額は、就労A型が約5600万円。就労B型が1億1400万円である。

委員 土地建物売却収入について、場所と価格の決め方を教えてほしい。

課長 黒神岩緑地に隣接する旧市営住宅の跡地を売却したものである。価格の決定は、不動産鑑定に基づいた価格を設定し、2筆売却したうちの1筆は、奥の土地の通路として設定した価格で売却し、1筆は公売し、予定価格236万1000円に対し、380万円で落札された。



阿久根市議会基本条例規定項目の検証結果について

阿久根市議会では、議会の公平性、透明性を確保することにより、市民に開かれた議会の実現および議会への市民参加を推進するため、平成24年に阿久根市議会基本条例を制定しています。

また、議会基本条例第24条第1項で「議会は、1年に1回、この条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会において検討するものとする。」と規定されており、先日開催された議会運営委員会で令和3年度の検証を行いました。結果はホームページで公表しています。



検証結果ページQRコード

総務文教委員会

濱田 洋一 委員長

川内原発20年延長に伴う課題の調査・研究と議会での議論及び住民への情報提供を求める陳情

川内原発20年延長に関する陳情

趣旨採択
全会一致

継続審査となっている陳情について、今後どのように取り扱うか各委員に意見を求めたところ、委員から「本陳情について、委員会として何らかの結論を出した方がよい」との意見があり、全会一致により、本陳情について採決を行うこととなった。

主な意見

委員 これまで継続審査であったが、陳情趣旨・事項に対し何らかの結論を出すべきと思う。

委員 陳情事項に「課題

の調査・研究を早急に開始し」とあるが、本委員会において課題の調査・研究は所管事務調査で行っており情報提供もできる。しかし、陳情の趣旨に記載されていることの中には、決定されていない内容などあることから、採択とするのはいかなものかと思う。趣旨採択が相当である。

委員 陳情事項については何ら問題もないと思うが、陳情書の中に「上記の趣旨に基づき、下記事項を陳情します」とある。この上記の趣旨が、原発自体の在り方に反対の立場に基づいたものと考えられることから、一概に採択するのは難しい。趣旨採択でよいと思う。

阿久根市消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定

消防団の定員、任免、服務に関する条例改正

原案可決
全会一致

主な質疑と答弁

委員 機能別団員は、消防団員OBの方々から選ぶと理解してよいのか。

総務課参事 消防職員OB、消防団員OBの方々には機能別団員として活動いただきたい。

委員 条例第2条2項は「基本団員は機能別団員以外の団員とし、機能別団員は市長が定める特定の消防事務に従事する」となっているが、この消防事務という語句は、消防活動全般を行うという意味に捉えてよいのか。

総務課参事 消防事務は、全般的な活動を含めた用語として御理解いただきたい。

委員 機能別団員は、分団に所属しないのか。

総務課参事 分団に所属することを想定している。

委員 機能別団員に年齢制限はあるのか。

総務課参事 要綱を定める予定であるが、年齢制限はかけず、個々人が活動できるかで判断する。

委員 機能別団員を定数40人にした根拠は何か。

総務課参事 消防団を統合する前の旧分団は21であ

あった。その中で中央分団を除く20について、各2名とした計算である。

委員 機能別団員は、各分団・班で2人までの募集を考えているのか。

総務課参事 機能別団員は必要ないと考えている分団・班もあれば、2人では足りないと考えているところもある。40人の中で増減して配置する必要があると考えている。

委員 現在、不足している基本団員の補助として機能別団員を募集し充当するということか。

総務課参事 そのとおりである。昼間、地元にいる基本団員が不足するので、機能別団員にも初期消火の活動をしていただく。

委員 基本団員と機能別団員は、コミュニケーションをとっておくことが必要だと思うが、今後の取組みは、どのように考えているか。

総務課参事 機能別団員の活動は、基本団員が行う活動の一部を行っているだけでなくものである。機能

別団員には、年一回程度は機材等を用いた訓練をしていただきたいため、市でも訓練を行っていると考えている。また、各分団・班が訓練するときには、一緒に参加していただきたい。分団の中のコミュニケーションについては、機能別団員は、主にその分団のOBを想定しているので、ある程度コミュニケーションはとれると思うが、今後、検討させていただきたい。

委員 この条例は今回、各市町で制定するよう総務省からの指示があったのか。

総務課参事 機能別団員に関するもの以外の報酬の改定については、条例を改正するよう通知があった。機能別団員については、以前から導入について検討するよう通知されていたものであり、県内でもいくつかの市が導入している。



活躍が期待される機能別団員
(画像は平成30年操法大会から)

国民保険税 条例改正

原案可決

賛成多数

税務課長

高齢化、医療高度化等に伴い医療費増大の中、平成30年度から県が財政運営の主体となったことで、保険税は、県が算定した納付金を基に（市が）税率を決定する仕組みとなったため税率等を改める条例を改正するものである。

被保険者に係る後期高齢者支援金等課税額の税率を100分の0・3引上げ、100分の3・1に、課税額の均等割額を200円引上げ、6100円に、介護給付納付金課税被保険者に係る税率を100分の0・3引上げ100分の2・0に、均等割額を100円引上げ、9400円に、低所得者に対する均等割と平等割の軽減額をそれぞれ県が算定した納付金を基

に算定した税率等に改める。

また、未就学児の国民健康保険税の均等割額の軽減措置が講じられたことから、減額の基準を定めるものである。

主な質疑と答弁

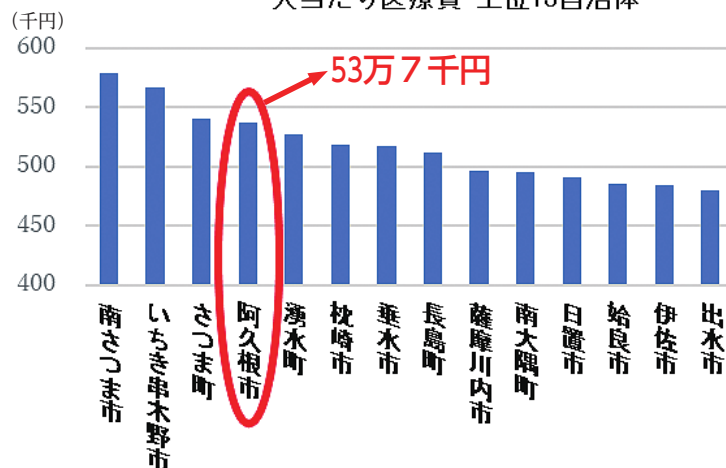
委員 増額は、低所得の人にダメージが大い。これまで一般財源からの繰入れで、上昇を止めてきており、それをすればいいのでは。

税務課長 市は、法定外繰入を令和5年度でゼロにする計画を立てている。税率を上げないと、繰入金削減できない。県方針でも、将来的に県内統一した税率を求めようとしている。繰入れを実施している市町村は県内でも少なく、赤字がなくなった時点で県は標準的税率を課す方針であり、市もそのように動く。



高度医療のおかげで安心の医療を受けられるようになりましたが、その分医療費も増える傾向にあります。

鹿児島県 国民健康保険加入者
一人当たり医療費 上位15自治体



市民一人当たり医療費が、当市は県内自治体で高い方から4番目。健康づくりが国保税の上昇を抑えます。

委員 同じような税率が令和5年まで続くのか。

税務課長 県からの納付金が示された時点で考えるが、繰入金をゼロにすることから、税率は少し上がる想定になる。

委員 国保税の対象は何人か。2・3年前まで、法定外繰入を2億5000万円くらい出していたのでは。

税務課長 3116世帯、

4724人である。平成27年度に2億5700万円繰り入れている。

委員 1人当たり、1世帯当たりの引き上げ額は。

税務課長 被保険者1人当たり、1300円ほど上がる。世帯では、3050世帯で最大3万4000円ほど、被保険者数が2人、所得502万円ほどの世帯で3万800円ほど上がる。

反対討論

法定外繰入で増税回避へ

●国保はみんなで支え努力することが大事。ほかに使う金を回せばいい。税金を上げてはいけない。

●平成27年度に年間2億5000万円以上も法定外繰入れしていたのは市の誇るべき行為。面倒見れる部分について見てほしい。

賛成討論

やむを得ない

●今の国保財政を堅持し、国民皆保険で、市民が安心して医療を受けるために、医療費に見合った保険税は必要。市民皆で負担していく制度だ。

●国民皆保険を守っていくことと、国保世帯の人たちに病院にしっかりと行ってもらうためにやむを得ない。

採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。

一般会計
国保特別会計

原案可決
賛成多数

交通災害共済特別会計
介護保険特別会計
後期高齢者医療特別会計
水道事業会計

原案可決
全会一致

主な質疑と答弁

一般会計

委員 防犯灯LED化推進事業について、令和5年度までにすべての区に対応できるか。また、LED化率は何%か。

課長 5年度ですべての区が完了する予定であり、現在約60%のLED化率となる。

委員 庁舎管理費の光熱費について新電力も含めて入札を行った結果はどうか。

課長 条件付一般競争入札で電力の供給元を決め、

電力購入の契約をした。契約月額費用で比較すると2割から3割の減額になっている。

委員 地域公共交通計画策定業務は、どのようなものか。

課長 これまでの計画は、バス路線など専ら公共交通ネットワークの確保充

実を計画策定の対象としていたが、これに加え、ダイヤや運賃の面などサービスを総合的に捉えて改善や充実に取り組む。

地域の輸送資源を総動員する具体策を盛り込む。公共交通だけでなく、スクールバス、有償運送なども含めて計画するよう見直されたものである。

委員 地域色づくり事業について、一部の算定方法を変えるということだが、どのように変えるのか。

課長 高齢化率による重点支援措置、防災活動支援措置は廃止して基本分に一本化する。健康づくり支援措置は継続する。

特に小規模の区を厚く支援するように配分を見直

した。具体的には、基本分については9万円の基本額と1世帯あたり500円を乗じて得た額の合計額を各区に配分する形になる。

委員 固定資産税の滞納繰越分について固定資産税の不納欠損額はいくらか。

課長 固定資産税の不納欠損累計額は1560万5739円である。

委員 固定資産税について、土地と家屋の評価額の免税点の額はいくらか。また、これは阿久根市が独自に決めているものなのか。

課長 免税点は、土地が30万、家屋が20万、償却資産が150万である。この基準は地方税法にのっとっている。

委員 共同水道施設設置事業について、上水道に編入しなければならぬものは何か所あるか。

課長 市内に6組合ある共同水道組合のうち2組合である。1つの組合は、難航していた土地の問題が整理できたので準備を

進めている。もう1つの組合は、準備を進めている中で漏水等が発見されたことから、共同水道施設設置事業により修繕を行うこととした。

委員 障がい者虐待連携協力体制業務について、把握しているもので各施設の虐待はどのようなものがあるか。

課長 今のところ施設事業者等からの虐待の通報はないところである。

委員 屈折検査機について、機械自体の大きさはどのくらいで、どこに置いて、誰が検査をするのか。

課長 持ち運びができるタイプであり、母子保健の担当者である保健師が取り扱う。

委員 屈折検査機について、眼科医ではなくても検査ができるのか。

課長 幼児検診のうち3歳児検診時にこの検査機を使った視力検査をする。この機械でデータを取り、異常があった場合には眼科につなぐ。幼年性の弱視は何名かいて、そこを

重要に捉えている。市内、出水圏域、川内圏域の眼科とも連携を図る。



委員 不妊治療費助成事業について、阿久根市の不妊治療の実数及び成果はどうか、また、対象者は女性だけか。

課長 令和2年度で申請件数が10件。そのうち出産された方が5件である。令和2年度から男性も対象としており、令和2年度は1件である。

委員 後期高齢者健診業

務について、健診を受けている方は何%いるのか。

課長 平成30年度が593人で37・7%、令和元年度が589人で39・7%、令和2年度が479人で32・9%である。令和2年度については、コロナの影響で受診控えや健診控え等が影響していると考えている。

委員 壮年世代新規就農者支援交付金、農業次世代人材投資事業交付金について、対象年齢が重複しているが、どのような取り扱いになっているのか。

課長 農業次世代人材投資事業は国の制度で、平成元年度から50歳未満に引き上げられている。45歳以上50歳未満については、商工業とその事業の経営に当たったことがある。



ること、農業に関する事業に3年以上経験があることなどの要件が課されている。壮年世代新規就農者支援は、農業次世代

人材投資事業を活用できない45歳以上の方に活用していただきたい。

委員 漁業用機器等修理費補助事業について、前年度と比較して増減はどうか。

課長 100万円の増額である。令和3年度の実績であり漁業者のニーズに応えたものである。

委員 同事業は、令和5年度で終了だが、漁業者の要望に応えられないときは何か年かの延長は考えないか。

課長 何らかの補助を検討していきたい。県と国の事業も活用できるものを探していきたい。

委員 種子島周辺漁業対策事業の進捗状況はどうなっているか。

課長 本事業は2か年事業となっている。令和3年度については、主に製氷施設の建屋本体の建築工事を行った。令和4年

度については、建屋の内装工事、製氷機施設機器、冷蔵機器等の設置を予定している。

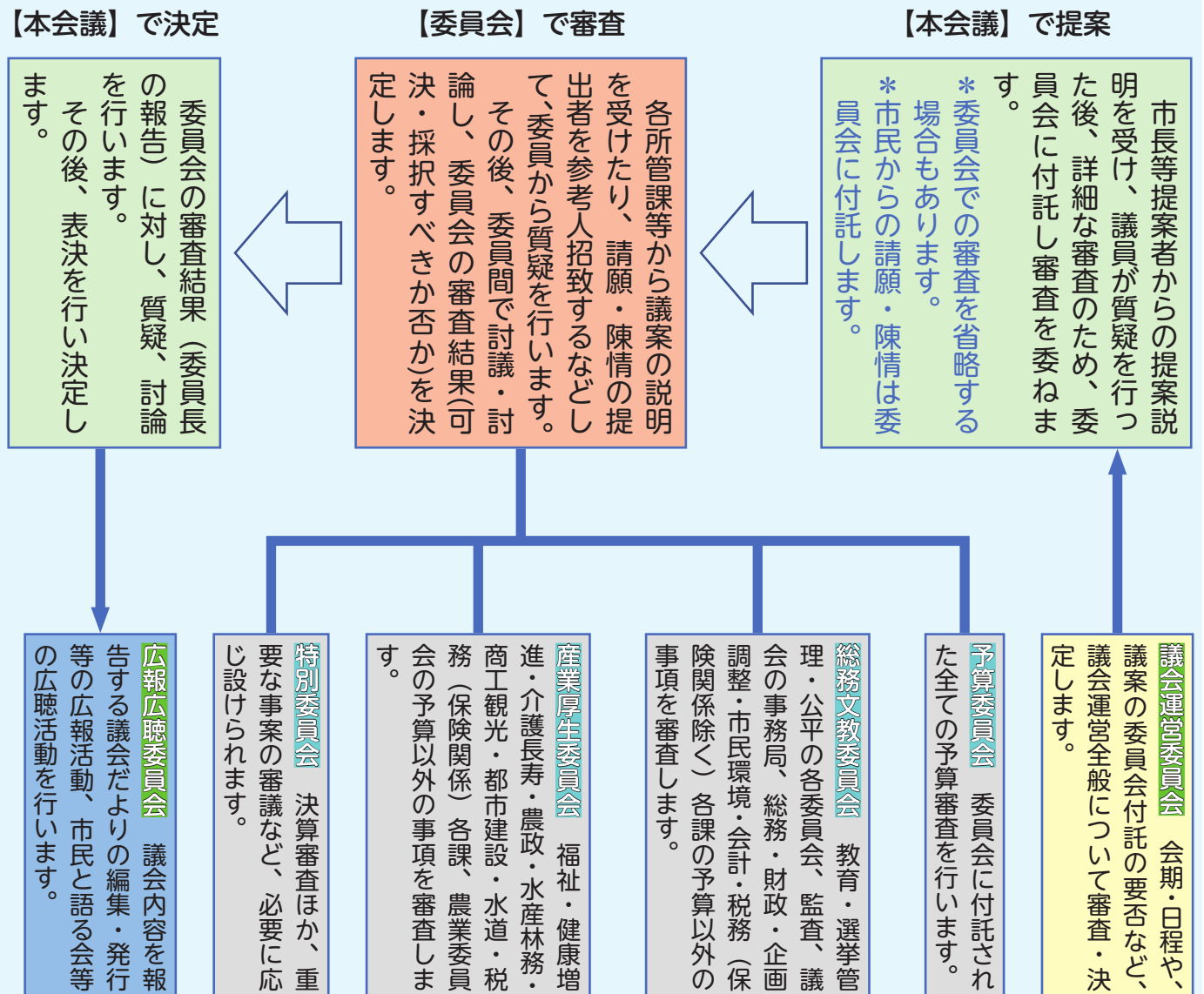
委員 ジビエ活用食肉処理事業について、ジビエ肉について阿久根市が管理して、市民に安く提供できるような道筋を考えることはできないか。

課長 何らかの事業を考えていきたい。

委員 空き家活用支援事業について、過去2年間の予算と実績はどのようになっているか。寺島邸関連の特例利用があったか。

課長 令和2年度は13件で2600万円、令和3年度は13件であり、金額は実施中のものがあって概算でしか分からない。寺島邸関連は1件あった。

議会の本会議・委員会ってどんな関係？ ～主な議案審査の流れ～



討論

多くの賛否活発に

議案第10号
市印鑑条例の一部改正

賛成 竹原 信一議員

国においては、この印鑑という制度、習慣をなくす方向にある。

それを見て今回の措置というのは、恐らく印鑑証明に係る事件が多発することが予想される。その結果として、印鑑をなくすという手順を計画していると私は予想する。この運用に当たっては、皆さんよく注視していただきたい。

反対 白石 純一議員
趣旨採択に反対、採択に賛成の立場から討論する。

まず1点目。反対の立場からの調査研究は採択できないが、賛成の立場からの調査採択では、採択すべきなのかとの印象

も市民に与えかねない。

2点目は、陳情人を参考人招致しない理由が明確ではない。

3点目、所管事務調査が終了していない中で陳情に関する調査、審査が行われ、採決に至ったこともなぜか議論、結論を急ぎ過ぎている。

4点目、現地調査について、結果を議論されることもなく陳情の結論を急がれたことが理解に苦しむ。

これら4つの理由により趣旨採択には反対する。

反対 竹原 信一議員
議案第13号
国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税の値上げに反対する。

国保は日本の皆保険制度を支える基盤である。8年前、一般会計から国保への繰入は2億4000万円あった。

平成30年繰入れは1億2000万円、その後の

5年間で、繰入をゼロにしよう増税をしてきた。

税金は強制するけど公的保護はしない。加入者同士が全てを賄えという体制では、未払いが増え、やがて皆保険制度全体が壊れることになる。

市民の収入は減り、物価は上がっている。市民生活は苦しい。繰入を増やして減税し、市民生活を守り皆保険制度を守り抜くべきである。

反対 議案第15号
一般会計予算

竹原 信一議員

阿久根市議会も、この神聖な議会という過ぎたプライドを捨て、面倒にも取り組む、できる議会になったほうが良い。

地域公共交通計画策定業務について、既に独自の調査をし、主体的に公共交通整備に取組んでおり、外注ではなく自分たちでやれば調査を通じて市民の生活実態を身近に把握でき、市民に身近

な生きた知恵を出せるはず。

番所丘公園オートキャンプ場整備については、遠くの人が道具や食料を持ってきて使うので、商店や旅館の利用につながらず、採算の取れないお荷物かふえるのは確実。

ワクチンについて、何が入ってるかわからないワクチンを子供にまで打たせるのはマスコミを恐れていることである。

賛成 白石 純一議員

新年度予算はコロナ渦の支援策も必要となる中、前年度比4・6%増は妥当な予算規模と判断し、地域内再生可能エネルギー可能性調査業務、食のまち阿久根魅力発信事業、栽培漁業センター民間利活用、サイクリングマップ作成業務、空き家活用支援事業、小中学校トイレ改修事業等、個別事業を含む新年度予算には、多大なる期待と成果の結実を望む。

この決議案だが、後に阿久根市議会は必ず知らないとはいえずかしいことをしてしまったということになる。



決議第1号
ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を非難する決議

反対 竹原 信一議員

東ウクライナでロシア人を虐殺しているというのが、ウクライナ危機の真実である。日本では誰も報道しない。

日本国民はもうちょっと、本当のことに目を向けて、耳を傾けてやらないといけない。見誤るなと思う。

そして、とにかく、アメリカ政府の意を受けたキャンペーンが行われている。

この決議案だが、後に阿久根市議会は必ず知らないとはいえずかしいことをしてしまったということになる。

賛成 白石 純一議員

私の知人で奥様がウクライナの方のSNSでは、ウクライナの親族や友人たちの被害や避難の様子が伝えられ、かつてニュースで遠い国同士の争いとしか伝えられなかった紛争や戦争もSNSで、現地で暮らし逃げ惑う住民の様子、特に、子供たちや妊婦さんの集まる施設への攻撃も伝えられている。

決議案文に子供や妊婦、文言も入れており、そして私が一般質問で、川内原発が仮想敵国の標的になったらと質問した翌日、ロシアによる原発施設への攻撃が現実のものとなった。

遠い国の他人事ではなく市民の皆様も自分事として考えていただくよう、市民の代表であるこの議会、断じて許されないロシアの蛮行、軍事侵攻を非難することに大きな意味を有するものと考え賛成する。

令和4年第1回定例会 議案・審議・議決結果

議案等番号	内容	議員名（議席番号順）															議決結果
		竹之内満	川上洋一	濱門明典	白石純一	濱田洋一	竹原信一	仮屋園一徳	中面幸人	牟田学	岩崎健二	木下孝行	濱之上大成	山田勝	濱崎國治	野畑直	
報 1	専決処分の承認（一般会計補正予算（第13号））	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	承認
議 1	一般会計補正予算（第14号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 2	国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 3	交通災害共済特別会計補正予算（第 1 号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 4	介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 5	後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 6	水道事業会計補正予算（第 1 号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 7	市職員のサービスの宣誓に関する条例及び公平委員会委員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 8	職員の育児休業等に関する条例の改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議 9	個人情報保護条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議10	印鑑条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議11	市消防団員の定員，任免，給与，服務等に関する条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議12	阿久根市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議13	国民健康保険税条例の一部改正	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	—	可決
議14	市営住宅条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議15	令和 4 年度一般会計予算	◇	◇	◆	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	可決
議16	令和 4 年度国民健康保険特別会計予算	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	可決
議17	令和 4 年度交通災害共済特別会計予算	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議18	令和 4 年度介護保険特別会計予算	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議19	令和 4 年度後期高齢者医療特別会計予算	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議20	令和 4 年度水道事業会計予算	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議21	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議22	市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議23	一般職に属する職員の給与に関する条例の一部改正	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
議24	令和 4 年度一般会計補正予算（第 1 号）	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	可決
陳 6	「川内原発20年運転延長」に伴う課題の調査・研究と議会での議論及び住民への情報提供を求める件	◇	◇	◇	◆	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	趣旨採択
決 1	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を非難する決議	◇	◇	◇	◇	◇	◆	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	—	可決

【表の見方】 議：議案 請：請願 決：決議 *：全会一致 ◇：賛成 ◆：反対 —：表決権なし

○野畑直議員は議長職のため特別多数議決を除く議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

各議員が市政を問う

一般質問

令和4年第1回定例会では、4名の議員が一般質問を行いました。

1 白石 純一 議員「学校統廃合」

2 濱門 明典 議員「人口減少問題」

3 竹原 信一 議員「報道に問題」

4 山田 勝 議員「街の賑わい」

掲載内容については、それぞれの議員が行った一般質問の主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者がまとめ、広報広聴委員会が編集したものです。

一般質問動画の視聴について

議員写真の左下にある二次元コードをスマートフォン等で読み取ると各議員の一般質問をYouTubeで視聴できます。

視聴の際はデータ通信料が発生する場合がありますので御了承ください。

総合教育会議で議論無いが

配慮が不足していた

白石 純一 議員

学校統廃合

白石 市長と教育委員会による「総合教育会議」で、前任の教育長以後、規模適正化議論ない中、どうして適正化方針を。

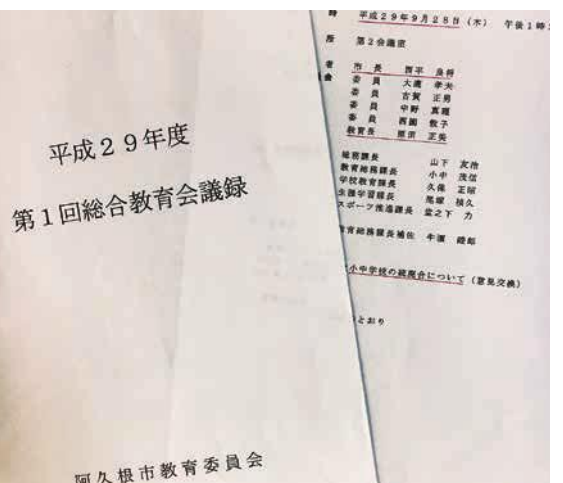
教育長 統廃合について同会議において協議していないことは、配慮が不足していた。

川内原発への軍事攻撃

白石 川内原発が攻撃の



動画視聴



市長と教育委員会の最高協議機関「総合教育会議」で、5年前の前教育長時代を最後に統廃合議論がない。方針策定過程に問題があったのでは。

標的になりうるなどの軍事懸念を有しているか。
市長 放射性物質放出や汚染飲食物摂取で、住民被曝等の想定がある。

国民宿舎跡地の協定は

白石 3月期限の香港系HKR社との協議は進んでいないが、協定終了か。

財政課長 継続する。

竹原議員を訴えた裁判は

白石 竹原議員を訴えた損害賠償訴訟の状況は。

市長 最高裁が相手上告を棄却し判決確定、賠償

金を請求し、入金された。
白石 市が受領した金額と、裁判費用は。

都市建設課長・総務課長 損害賠償金17万円余、訴訟費用は26万円余。

市役所の太陽光発電は

白石 事業者の合同会社トラスバンク阿久根の本社は。設置工事は地元業者に発注されたか。

政策監 本社は東京。地元業者の活用に至っていない。

白石 行政財産の使用料は。
政策監 免除している。

問 倍增計画を考えたかどうか

答 どうできるのか質問したい

濱門 明典 議員

人口減少問題

濱門 人口減少について、今までのやり方では、さらに人口減少は止まらないと思うが、どの様に考えているか。

市長 人口減少の抑制につながる政策を積極的に進めていく。

濱門 10年後、人口倍增計画など考えたかどうか。

市長 逆に質問をさせて頂くが、どうしたら人口倍增につながると思うか。

濱門 全国にいる阿久根出身者に、例えば市債を年利3%、10年償還で発行したら、何十億という資金が集まるのでは。そ

のくらいはできると思うが。



動画視聴

旧国民宿舎跡地活用

濱門 旧国民宿舎は、阿久根にとつては、阿久根を守る城の位置づけであった。閉鎖と共に阿久根の衰退が加速したと思

その他の質問

○鳥獣対策のジビエ活用
食肉処理事業に400万の予算について
○行政改革について具体的にどの様なことができるかについて

市長 うが。市民の財産と位置付けて取り組んでいく。
濱門 本気になって再構築を考えてはいかがか。
市長 阿久根市の市政発展のために努めていきたいと考えている。



いまだに活用が決まっていない旧国民宿舎跡地、阿久根の城跡のような場所

問 マスコミ依存は危険では

答 判断能力を高めるのが重要

竹原 信一 議員

報道に問題

竹原 「新聞嘘ばかり」との新聞記事。イラクの大量破壊兵器は嘘だった。ベトナム戦争トンキン湾事件も嘘であった。自民党さえ偏向報道に抗議したこと等については。

市長 戦時の言論統制下に対し、現在、全ての報道が正しいとするのは危険、判断能力向上が重要である。

竹原 多くの薬害事件について、厚生労働省の隠蔽や被害者泣き寝入りの真相をマスコミは報道していないのでは。

市長 事実を把握してい

ないので申し上げられない。



動画視聴

健康増進課長

悲惨な歴史を踏まえ、薬害には正しい知識を持って臨んでいくのが大事と考える。

竹原 「ベトナム人留学生等に対して日本が国家ぐるみのペテンをしている。新聞社も違法就労に加担しているので報道し

ない事については。
市長 市内在住の外国人が安心して暮らせるようにしたい。

出水市長汚職と冤罪について

竹原 北薩広域議会でも、し尿処理場建設工事時に出水市長が汚職、それを隠そうと職員20名以上が議員の暴行事件でつち上げに加担したとの証言があった事については。
市長 発言内容についての意見は差し控える。

NHKは歴史をねつ造しようと
している

(馬淵元ウクライナ大使)



写真落書き、ねつ造でした
深くお詫びします 朝日新聞社

まん延するねつ造報道



動画視聴



山田 高速開通後、かつて温泉の町として栄えた熊本県の日奈久温泉の様にならないための計画は。
市長 体験型観光や滞在時間を延ばすためのルートづくりや市の豊かな地域資源を生かした食に関するイベントの実施で観光客の増加を図る。

街の賑わい

高速開通後の計画は

地域資源を生かして

山田 勝 議員



南九州西回り自動車道開通後、市街地の賑わいを維持できるか。

市長 魅力的な地域資源は何か。魅力ある豊かな自然と食が本市の宝。
山田 温泉の泉源を探すのに一億円かかる。阿久根には汲んでも汲んでも枯れない塩湯が無尽蔵にある。この天の恵みを使った活性化を考えてられないか。香川県の仏生山温泉の事は知らないか。
市長 温泉も一理はあるが外に何を組み合わせるが難しい。提案された温泉の情報は知らない。
山田 計画を企画調整課がするから賑わいが伝わってこない。観光行政を執行する商工観光課が見えないのだが、何故か。

市長 令和四年度は見直しを行って商工観光課を中心に庁内の意見の集約をして検討するように指示している。
山田 栽培漁業センターについては令和四年度の種苗出荷を持つて終了するとある。これは市長の英断だと思う。今後の方は。
市長 利活用を希望する業者から打診があることから貸与・譲渡について業者と協議を進めていきたい。

その他の質問

○養護老人ホームから措置費の見直しについて

クイズ応募者からの声を紹介

華の牛肉祭りは美味しくごちそうしていただきました。次も楽しみにしています。
(60代 女性)

この間、国道389号を車で走行したら三笠Aコープ、コスモス脇本付近の歩道が草木が伐採されて見通しが良くなってました。これで安心して走行ができるようになりました。ありがとうございました。
(60代 男性)

(小規模校存続) 難しい問題ですね、子供たちの事を考えて十分議論していただきたいです。
(70代 女性)



214号に寄せられた、皆様の貴重な御意見を紹介します。

215号でも、たくさんの応募・御意見をお待ちしております。

過疎地域持続的発展計画ですが、ここ数年ずっと阿久根市の人口が減り続けているので寂しい気分になってきます。

市報でいつも人口をチェックするのですが増えることはほとんどなく減る一方です。

阿久根市に限らず日本の人口が減り続けているのでしょろがない部分もあるとは思いますが、このままだと一体阿久根市の人口は何人になってしまうのだろうか、インフラの維持とかできるのかとか心配になることはあります。日本全体の問題でもあるのですけれどもね。
(40代 男性)

クイズ from 議会だより

議会だよりの内容から出題されるクイズにチャレンジしてみませんか。答えはこの議会だよりの中に。よく読んで答えを見つけてみよう！正解者の中から3名様に商品券（1,000円）を進呈します。

- Q1 令和4年度一般会計当初予算額は（ A ）円で、前年度比4.6%の増となりました。
- Q2 令和4年度新規事業であるプレミアム付商品券事業は、市政70周年を記念し、額面1万円の商品券を、（ B ）円で販売し、（ C ）円のプレミアムが付きます。
- Q3 西目小学校の存続を求める陳情は（ D ）委員会に付託され、閉会中の継続審査を行うことになりました。

～前回（214）の答え～

A：特別臨時給付金 B：趣旨採択 C：3 D：7

〈応募内容〉

- クイズQ1～Q3の答え
- 議会だよりへの感想か市政へのご意見・ご要望
- 住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入いただき、右記のいずれかの方法で応募ください。
- 応募締切は6月14日です（消印有効）。

※ご感想・ご意見・ご要望は誌面でご紹介させていただく場合があります。

〈応募方法〉

- ハガキ：〒899-1696
阿久根市鶴見町200番地
阿久根市役所議会事務局宛
- FAX：0996-72-2029
- メール：gikai@city.akune.kagoshima.jp

〈応募資格〉

阿久根市民に限りです。

※ 当選は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

6月定例会のお知らせ

6月

- 10日 本会議（提案説明・質疑）
- 15日 本会議（一般質問）
- 16日 本会議（一般質問）
- 17日 委員会（当初予算）
- 20日 委員会（当初予算）
- 27日 本会議（審査報告・表決）

※変更になる場合があります。

議 会 を 傍 聴 し て み ま せ ん か



車椅子傍聴席は市役所3階
一般傍聴席は4階です

議会中継への二次元
コードはこちら →



中継録画への二次元
コードはこちら →



市議会は、市の予算や施策について話し合い、決定する大切な場所です。ぜひ傍聴にお越しください。

来られない方は、市ホームページ内、市議会ページの議会中継、中継録画をご利用ください。

学校の社会科見学やPTA、各種団体等の研修でも傍聴できます。
会議録は市役所・三笠支所・大川出張所・図書館で閲覧できます。

委員から一言

阿久根は終戦3日前に空襲を受け14名が死亡した。民間人の虐殺だった。が戦犯は日本人だけ。湾岸戦争イラクの大量破壊兵器保有はアメリカの嘘だったのが判明している。あの戦争でアメリカ軍需産業は繁栄を得、石油業界も利権を回復したが、彼らが嘘で儲けたとの報道はない。元駐在ウクライナ大使は「国内で繰り返されてきたロシア系住民の虐殺にアメリカ政府関係者が関わっていると伝えても日本のマスコミは全く報道しない」と驚く。マスコミがこれら事件の共犯ではないと思いたい。

（委員 竹原 信二）

発行 阿久根市議会
作成者 広報広聴委員会
委員長 竹之内和満
副委員長 白石純一
委員 濱門明典
委員 竹原信一
委員 山田勝
委員 山田勝